

第②類医薬品

鎮咳去痰薬 アイロミン®液

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

1. 次の人は服用しないでください。

15歳未満の小児

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。

他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。（眠気があらわれることがあります）

4. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること。

5. 過量服用・長期連用しないこと。

🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

(1) 医師の治療を受けている人。

(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。

(3) 高齢者。

(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

(5) 次の症状のある人。

高熱、排尿困難

(6) 次の診断を受けた人。

心臓病、高血圧、糖尿病、緑内障、甲状腺機能障害、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

| 関係部位 | 症 状 | 関係部位 | 症 状 |
|-------|-------------|-------|------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ | 精神神経系 | めまい |
| 消 化 器 | 吐き気・嘔吐、食欲不振 | 泌 尿 器 | 排尿困難 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診察を受けてください。

呼 吸 抑 制 息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

便秘、口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

[効能・効果]

せき、たん

[用法・用量]

大人 (15歳以上) 1回 5.0mL

1日3回または4回服用してください。
1日3回の場合は毎食後あるいは食前服用、4回の場合は更に就寝前にもう1回服用してください。

1日5～6回服用しても差し支えありませんが、この場合には約4時間の間隔をおいて服用してください。
(添付の計量コップをお使いください)

[用法・用量に関する注意]

定められた用法・容量を守ってください。

[成分・分量] 1日量 (30mL) 中

ジヒドロコデインリン酸塩…… 30mg
dl-メチルエフェドリン塩酸塩… 75mg
グアヤコールスルホン酸カリウム… 270mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩 12mg
無水カフェイン…………… 150mg
南天実流エキス…………… 5mL
(南天実 5,000mgに相当)
キキョウ流エキス…………… 1mL
(キキョウ 1,000mgに相当)

セネガ流エキス…………… 1mL
(セネガ 1,000mgに相当)
その他、添加物として白糖、D-ソルビトール、クエン酸水和物、塩化Na、L-グルタミン酸Na、安息香酸Na、及び香料を含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限の過ぎた製品は服用しないでください。

〈お問い合わせ先〉

本剤のご使用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めの薬局、薬店又は下記会社「相談窓口」までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

製造販売元

松田薬品工業株式会社

愛媛県松山市河野中須賀318 電話(089)994-1333
【受付時間 8:30～17:00 (土・日・祝日を除く)】